

## 事業検証シート

|                      |                                                                                                                                                        |        |    |                                              |          |       |          |
|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|----|----------------------------------------------|----------|-------|----------|
| 基本目標No.              | 7                                                                                                                                                      | 施策No.  | 27 | 基本事業No.                                      | 1        | 計画No. | 129      |
| 事業名                  | 公共交通の維持・確保                                                                                                                                             |        |    |                                              |          | 区分    | 継続       |
| 目的                   | 市民の移動手段として必要不可欠である路線バスなどの公共交通の維持・確保を図る。                                                                                                                |        |    |                                              |          |       |          |
| 手段                   | 十和田市地域公共交通計画に基づき、市街地循環バス等や予約制乗合タクシーの運行、公共交通空白地有償運送事業者や民間の路線バス事業者への補助などの各種取組を推進する。                                                                      |        |    |                                              |          |       |          |
| 事業開始年度               | 平成21年度                                                                                                                                                 |        |    | 事業終了年度                                       | 年度       |       |          |
| 成果指標                 |                                                                                                                                                        |        |    |                                              | 現状値の推移   |       | 目標値      |
|                      |                                                                                                                                                        |        |    |                                              | 令和6年度    | 令和7年度 | 令和8年度    |
| 公共交通の総利用者数           |                                                                                                                                                        |        |    |                                              | 677,574人 |       | 756,000人 |
|                      | 令和6年度                                                                                                                                                  |        |    | 令和7年度                                        |          | 令和8年度 |          |
| 事業費<br>(単位:千円)       | 121,481                                                                                                                                                |        |    | 158,372                                      |          | —     |          |
| 備考                   | 電源立地地域対策交付金(県)                                                                                                                                         |        |    |                                              |          |       |          |
| 事業実績                 | 実施内容                                                                                                                                                   |        |    |                                              |          |       |          |
|                      | 市民等の日常生活における移動手段を維持・確保するため、各公共交通について、以下のとおり実施した。                                                                                                       |        |    |                                              |          |       |          |
|                      | 事業実績(成果指標以外)                                                                                                                                           |        |    | 令和6年度                                        | 令和7年度    | 令和8年度 |          |
|                      | ①市街地循環バス・西地区シャトルバス・東地区シャトルバスの運行ルート及び便数<br>②予約制乗合タクシーの運行地区及び便数<br>③空白地有償運送のコース数<br>④路線バスの運行維持に係る補助対象路線数                                                 |        |    | ①4ルート・計28便/日<br>②4地区・各6便/日<br>③6コース<br>④12路線 |          |       |          |
| 事業評価                 | 達成状況                                                                                                                                                   | おおむね達成 |    |                                              |          |       |          |
|                      | 公共交通の総利用者について、乗合タクシーや空白地有償運送、路線バスの利用者が少ない状況にある。<br>一方で、市街地循環バス及び西地区・東地区シャトルバスについては、年々利用者は増加しており、令和6年度は市街地循環バス等運賃無料化制度(駒らんバス)の導入により、前年度比約20.0%増の利用があった。 |        |    |                                              |          |       |          |
| 今後の方向性               | 現状のまま継続                                                                                                                                                |        |    |                                              |          |       |          |
| 理由                   | 目標利用者数はおおむね達成しているが、交通弱者等の分布に配慮しながら運行する必要があるため。                                                                                                         |        |    |                                              |          |       |          |
| 重点化内容<br>または<br>改善内容 |                                                                                                                                                        |        |    |                                              |          |       |          |

令和7年9月18日（木）  
令和7年度第2回外部評価委員会

# 公共交通の維持・確保

建設部 都市整備建築課

# 目次

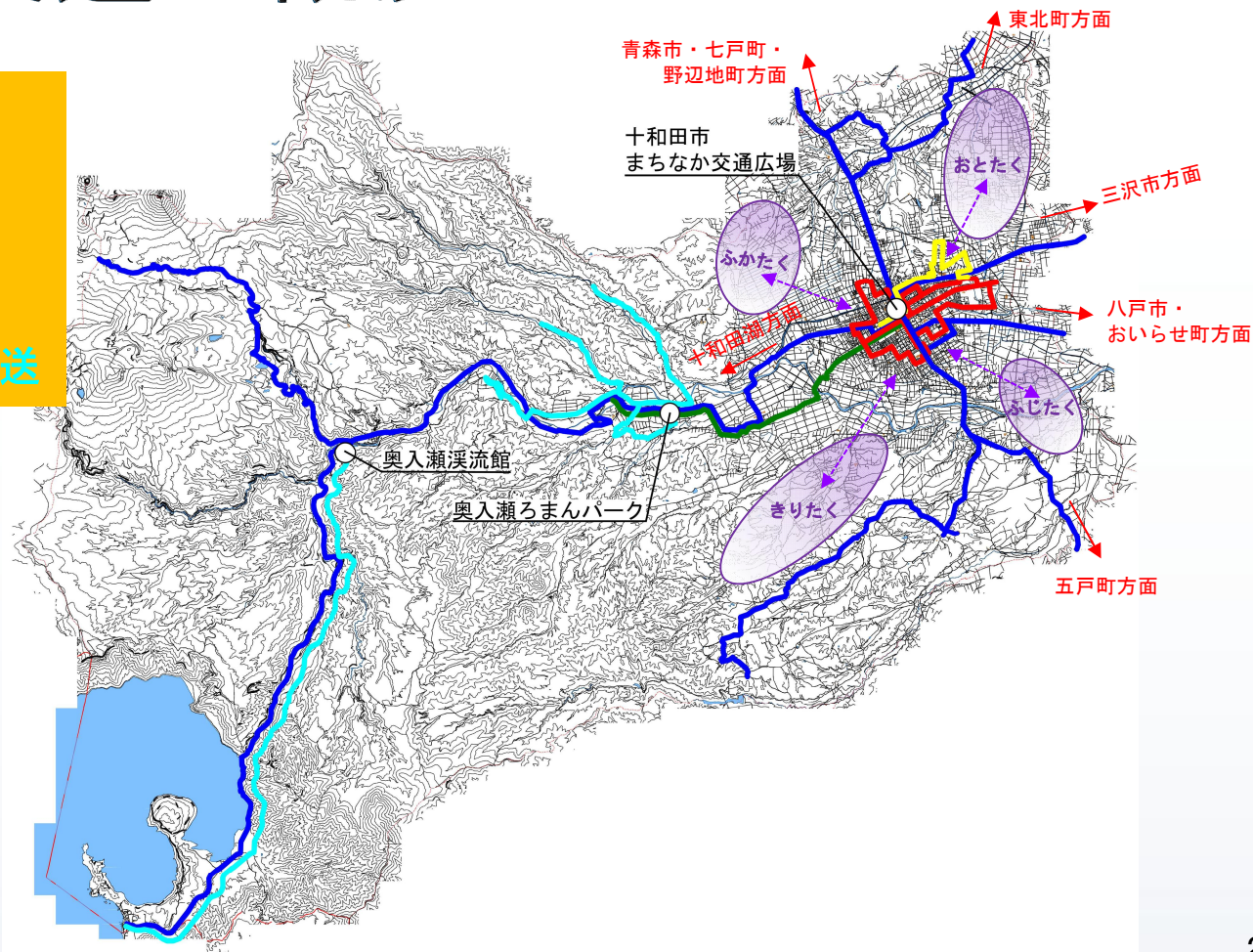
1. 事業目的
2. 公共交通の概況
3. 市の取組
4. 課題、今後の取組
5. 事前質問への回答

# 1. 事業目的

- 学生や高齢者、障がい者の方の通学・通院・買い物など、日常生活で必要な移動について、公共交通サービスを提供することにより、市民生活を支える。
- 市外からの来訪者、観光客のアクセスを確保し、街の賑わいの創出、地域経済の活性化を図る。

## 2. 公共交通の概況

- 民間の路線バス
- 市街地循環バス
- 西地区シャトルバス
- 東地区シャトルバス
- 予約制乗合タクシー
- 公共交通空白地有償運送



- 中心市街地に位置する公共交通拠点『十和田市まちなか交通広場』を中心に公共交通ネットワークを構築している。
- 路線バスは、交通広場から放射状に市内外の各地域とを結んでいる。
- 市街地循環バス及び西・東地区シャトルバスが、市街地での回遊性向上及び郊外からのアクセス向上のため運行している。
- 路線バスが運行していない地域では、予約制乗合タクシーや公共交通空白地有償運送が地域住民の移動を支えている。

# 3. 市の取組

『十和田市地域公共交通計画（R5～R9）』に基づき、以下の各種取組を展開している。

- ① 市街地循環バス及び西・東地区シャトルバス
- ② 路線バス
- ③ 予約制乗合タクシー
- ④ 公共交通空白地有償運送

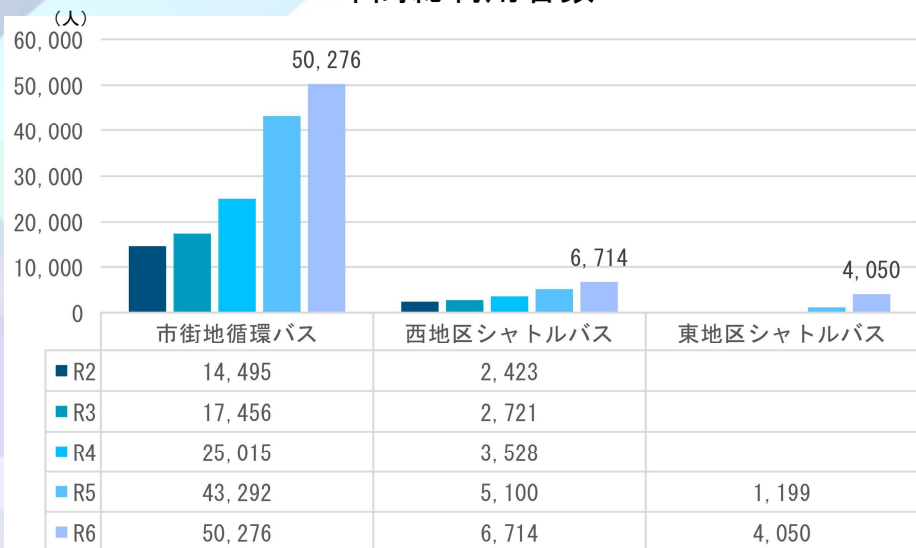
# ① 市街地循環バス及び西・東地区シャトルバス

## 取組概要

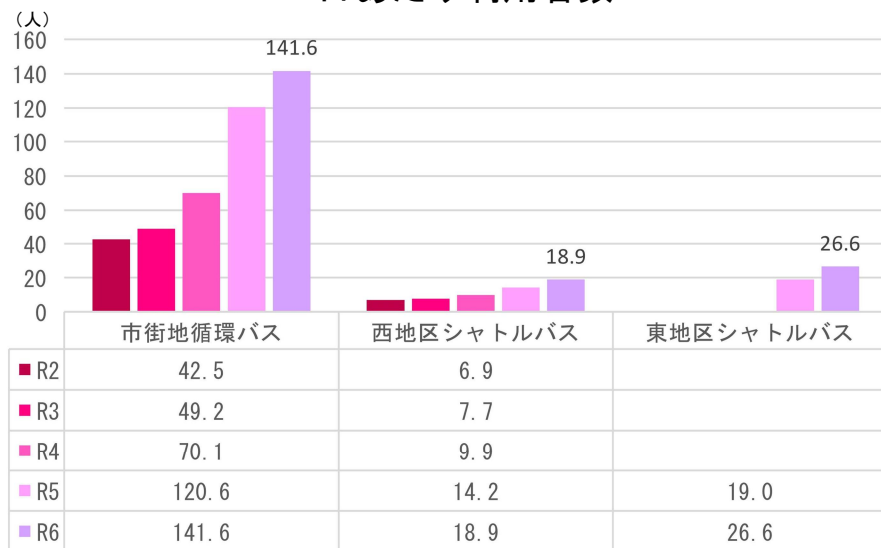
|     | 市街地循環バス      | 西地区シャトルバス | 東地区シャトルバス  |
|-----|--------------|-----------|------------|
| ルート | 市街地周辺（北・南）   | 法量地区⇔市街地  | 一本木沢地区⇔市街地 |
| 便数  | 北・南 各8便/日    | 6便/日      | 8便/日       |
| 運行日 | 毎日           |           | 週3日（火・金・土） |
| 運賃  | 1回の乗車につき100円 |           |            |
| 車両  | 34人乗り中型バス    | 10人乗りワゴン車 |            |

# 利用状況

年間総利用者数



1日あたり利用者数

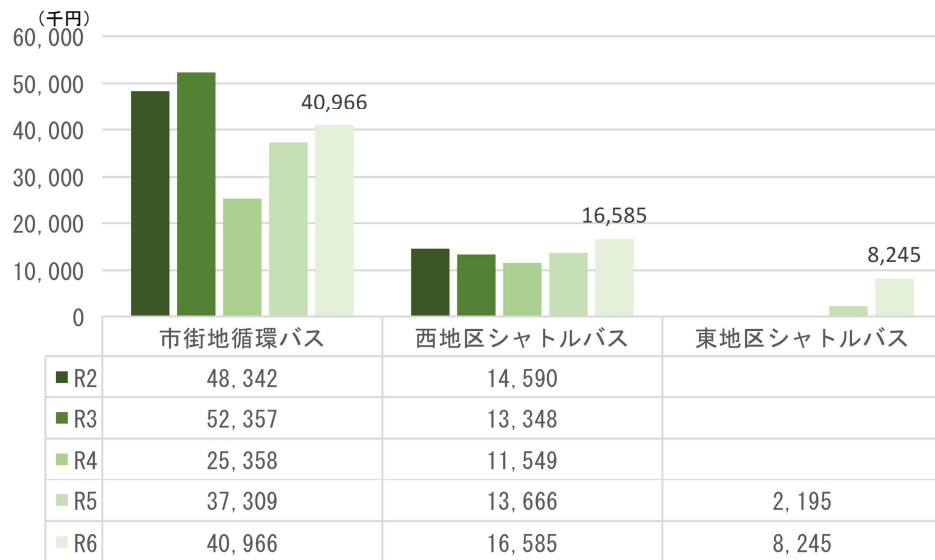


## 令和6年度停留所別乗降者 ベスト3

| 順位 | 市街地循環バス             | 西地区シャトルバス         | 東地区シャトルバス           |
|----|---------------------|-------------------|---------------------|
| 1  | まちなか交通広場 (21,806人)  | まちなか交通広場 (3,167人) | ユニバース十和田東店 (2,467人) |
| 2  | 北里大学前 (8,179人)      | カケモ西金崎店 (1,321人)  | まちなか交通広場 (827人)     |
| 3  | ユニバース十和田東店 (6,590人) | 十和田市中央 (1,280人)   | 一本木沢会館 (607人)       |

## 事業費

※運行委託料のみ（車両購入費・点検費・修繕費等は含まない）



## 市街地循環バス等運賃無料乗車証『駒らんパス』

高齢者等の交通弱者への支援を目的に、令和6年度から導入している『駒らんパス』による利用は、総利用者の**約75%**となっている。

なお、今年8月より、大学生等を対象者に追加。



## ② 路線バス

### 取組概要

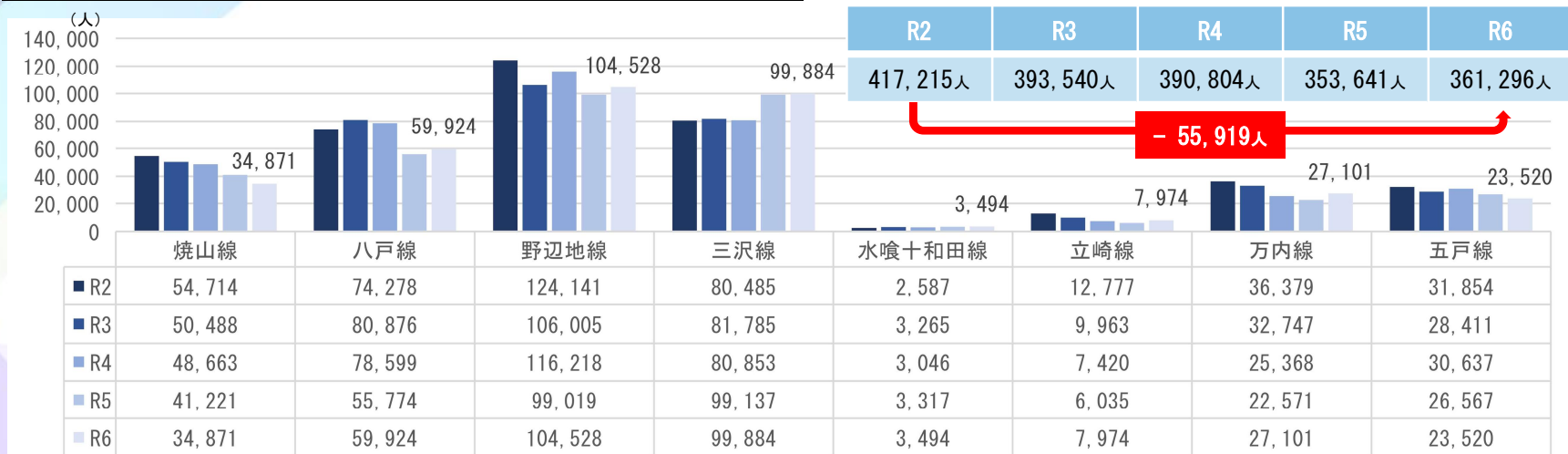
- 民間事業者が運行する路線バスについて、運行経費の一部に対して補助金（※地域間幹線系統・域内生活交通路線・市単独補助路線）を交付。  
なお、市内を運行する3社12路線のうち、2社8路線に補助。
- 路線バス維持のため、利用状況や運行収支をもとに、路線の再編・見直し（ルート変更・減便等）について、事業者と協議。

※ 地域間幹線 … 国・県・沿線市町村で補助

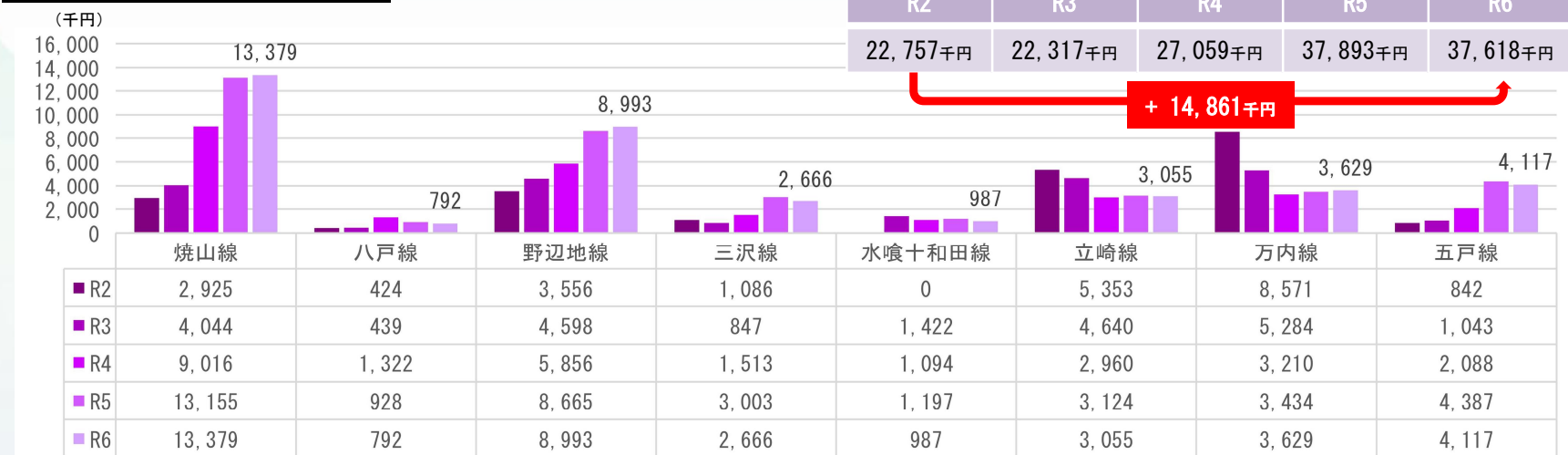
域内生活交通路線 … 上記補助対象外の路線について、上北圏域の沿線市町村で補助

市単独補助路線 … 市内完結路線について、市単独で補助

# 路線バス利用状況（補助対象路線）



# 補助金交付実績

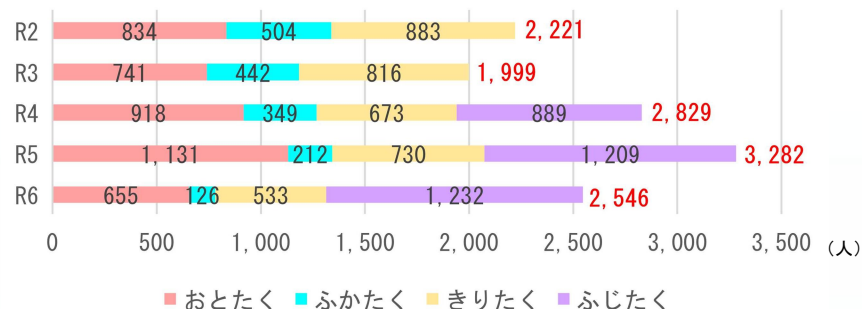


### ③ 予約制乗合タクシー

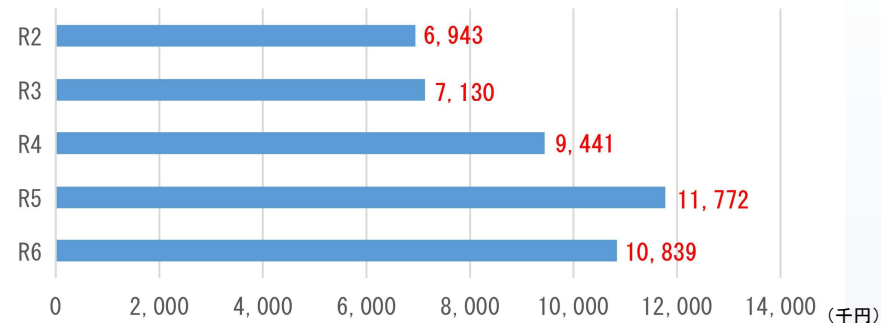
#### 取組概要

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 概 要   | 路線バスが廃線となった地域での代替交通として運行開始 |
| 運行形態  | 予約があった場合に運行するデマンド型交通       |
| 実施主体  | 十和田市地域公共交通会議               |
| 運 営 費 | 市で負担金を支払                   |
| 運行地区  | 市内4地区                      |
| 乗降場所  | 固定型(各地域⇔市街地)               |
| 運行時刻  | 固定型                        |
| 運 賃   | 500円(期限無)又は300円(期限有)       |
| 車 両   | 一般タクシー(4人乗り)               |
| 利用方法  | 利用前日までに電話で予約               |

#### 利用状況



#### 事業費

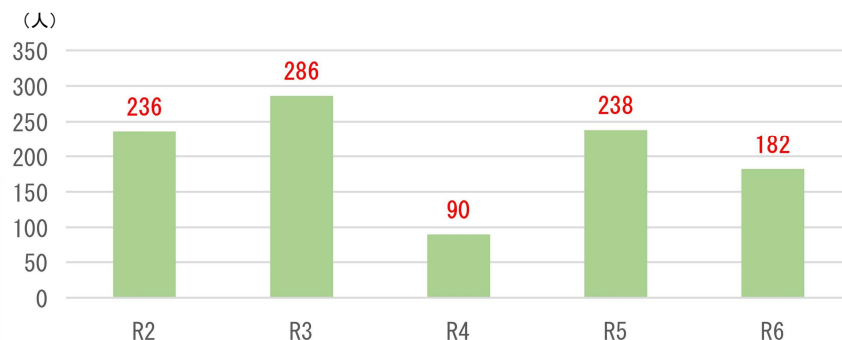


## ④ 公共交通空白地有償運送

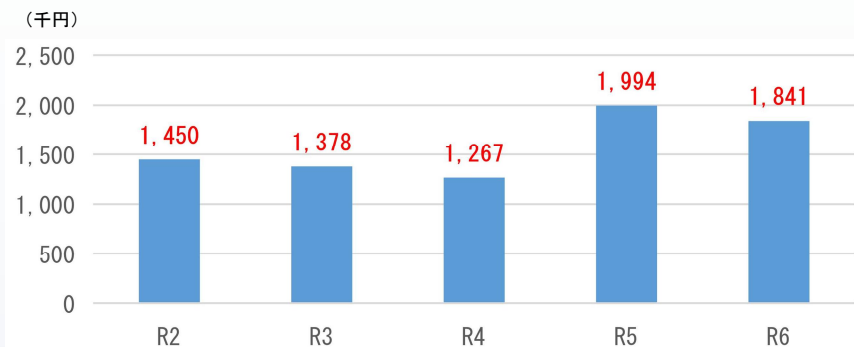
### 取組概要

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 概 要   | 路線バスが廃線となった地域での代替交通として運行開始 |
| 運行形態  | 予約があった場合に運行するデマンド型交通       |
| 実施主体  | NP0法人十和田奥入瀬郷づくり大学          |
| 運 営 費 | 市で補助金を交付 (人件費・燃料費等)        |
| 運行地区  | 旧十和田湖町地区                   |
| 乗降場所  | 固定型 (各地域⇄最寄りバス停)           |
| 運行時刻  | 固定型                        |
| 運 賃   | 300円～1,000円 (距離に応じて)       |
| 車 両   | 自家用車 (講習受講済)               |
| 利用方法  | 利用2日前までに電話で予約              |

### 利用状況



### 補助金交付実績



## 4. 課題、今後の取組

- 公共交通に対する市の財政負担の投入額は、年々増加している。今後は、各種取組の費用対効果を十分に検証し、投入額の圧縮に努める。

(参考) 公共交通に対する市の財政負担の投入額

| R2        | R3         | R4        | R5         | R6         |
|-----------|------------|-----------|------------|------------|
| 95,638 千円 | 102,420 千円 | 90,619 千円 | 112,482 千円 | 121,482 千円 |

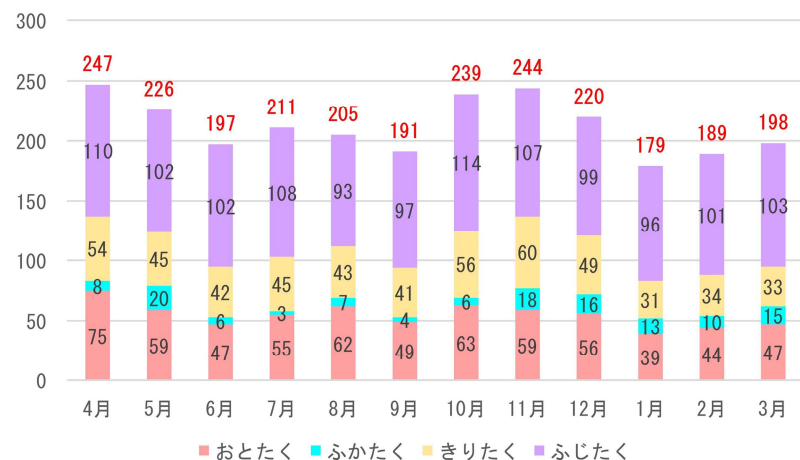
※まちなか交通広場施設管理費、待合室賃借料等は含んでいない

- 近年、市民が公共交通に求めるニーズは多様化・高度化している。経費面等の課題により、すべてのニーズに応えることはできないが、可能な限り利便性向上等に取り組んでいく。

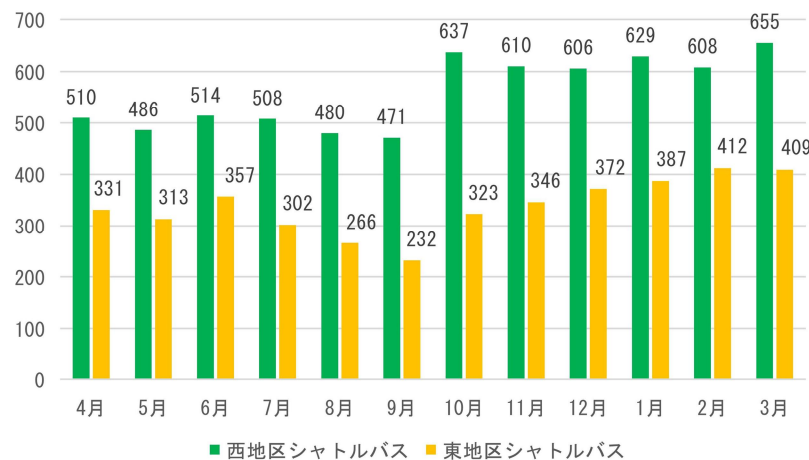
# 5. 事前質問への回答

Q 1 乗合タクシーの月別利用実績、東西シャトルバスの月別利用実績をお示しいただきたい。

A 1 令和6年度乗合タクシー  
月別利用実績

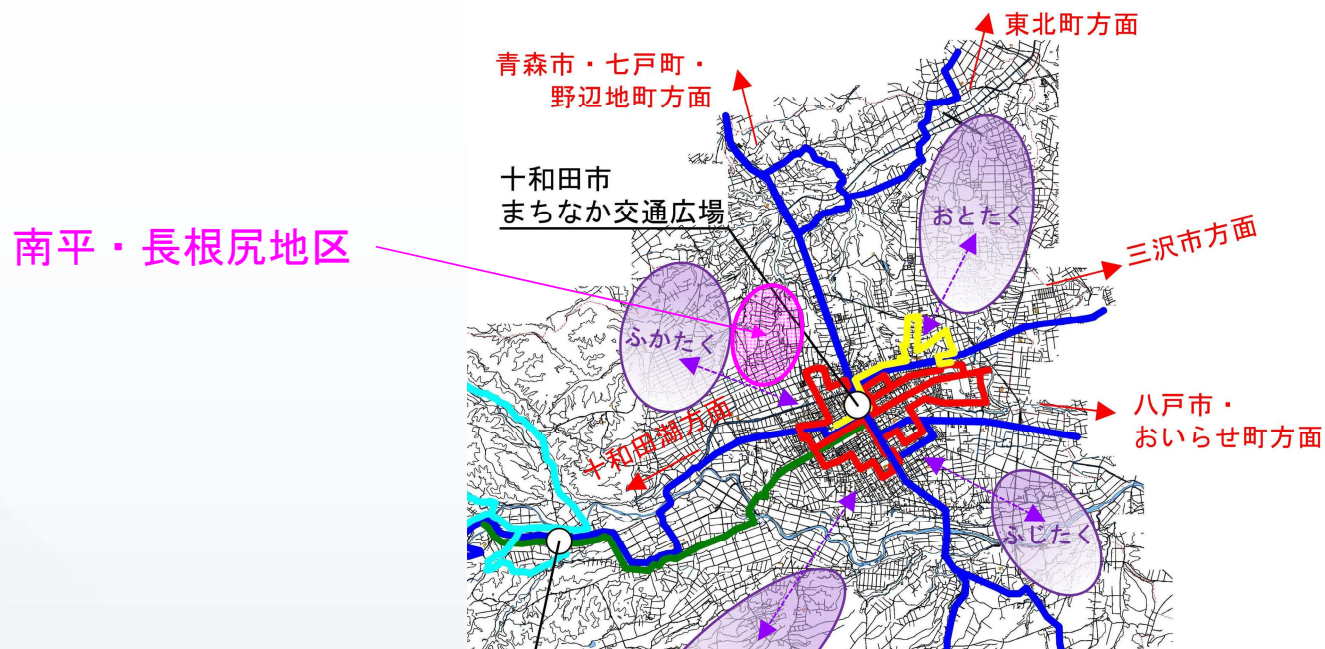


令和6年度東・西地区シャトルバス  
月別利用実績



Q 2 交通過疎地で住民の要望があるものの、まだフォローできてない地区があればお示しいただきたい。

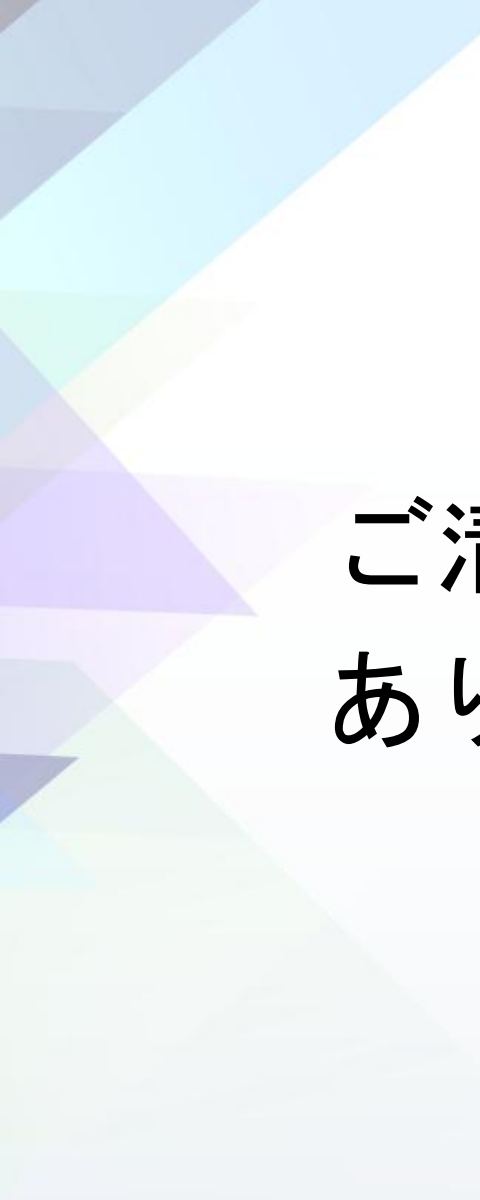
A 2 路線バス等が運行していない、深持字南平・長根尻地区より公共交通導入の要望があり、現在、予約制乗合タクシー「ふかたく」の運行区域拡大について検討中です。



Q 3 郊外に在住する交通弱者の利便性向上について、乗合タクシーや空白地有償運送等の課題について、協議・検討されている内容がありましたら、お伺いしたいです。

A 3 乗合タクシー … フリー乗降やAIデマンドタクシーの導入を検討しているが、一般タクシーとの差別化や経費等の課題があり、導入に至っていない。

空白地有償運送 … 令和5年度より、運賃の値下げや休屋～焼山コースの冬期間限定運行から通年運行への移行を実施したが、大きな効果は得られなかった。



ご清聴  
ありがとうございました。

建設部 都市整備建築課